

## シートベルトリマインダー(PSBR)評価試験方法について

PSBR の評価試験方法において、3 列目座席に対する試験方法が明確に規定されていなかったところ、後期アセスメント試験車種において 3 列目座席に PSBR 視覚警報が装着されている車種が選定されたことを踏まえ、3 列目座席における PSBR 視覚警報の評価方法を以下のとおり定めることとした。

### 1. 現行制度

現行の PSBR 評価方法については、下図のように助手席と後部座席について、視覚警報と聴覚警報を個別に評価している。

後部座席の評価においては、座席が複数あるため、下記表の得点を座席数で比例配分した得点を 1 座席の得点としている。

#### 【助手席】

	表示位置	条件	得点
視覚警報	センターコンソール部	運転席又は助手席から左記のいずれかの表示位置にあるSBRを確認できる場合	10
	ルームミラー部		
	メーター内		
	グローブボックス付近		

	条件	得点
聴覚警報	運転席及び助手席から警報音を確認できる場合	40

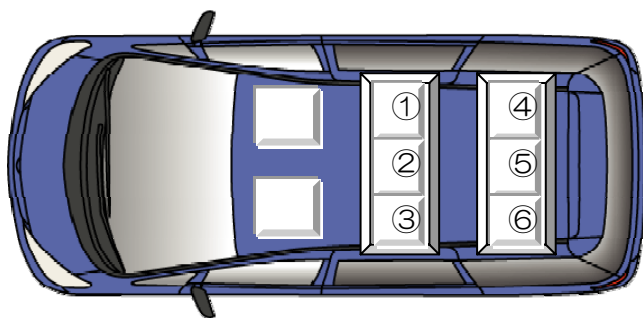
※ 前席がベンチシート等で座席が複数ある場合、座席毎に評価を実施し、その得点の合計を座席数で割った得点とする。

#### 【後部座席】

	表示位置	条件	点数
視覚警報	センターコンソール部	運転席及び後部座席から左記のいずれかの表示位置にあるSBRを確認できる場合	25
	ルームミラー部		
		運転席又は後部座席のどちらか一方のみから左記のいずれかの表示位置にあるPSBRを確認できる場合	12.5
	メーター内	運転席から左記の表示位置にあるSBRを確認できる場合	12.5
	前席シートバック 天井中央部	後席から左記のいずれかの表示位置にあるSBRを確認できる場合。	12.5

	条件	点数
聴覚警報	運転席及び後席から当該座席に対する警報音を確認できる場合	25

※ 後部座席毎に評価を実施し、その得点の合計を座席数で割った得点とする。  
 ※ 同一の座席から複数の視覚警報が確認できる場合には、点数の二重加算は行わない。



配点

警報種類	座席		
	助手席	2列目席	3列目席
聴覚	40点	12.5点	12.5点
視覚	10点	12.5点	12.5点

## 2. 実状

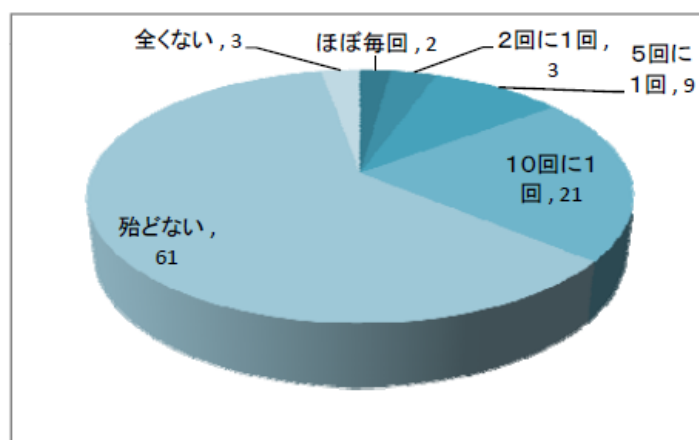
(1) 3列目席に乗車した人員が室内前方インストルメントパネル付近にある表示をPSBR表示として気が付くのか、見えるのかという問題がある。

### (2) 試験実施上の問題

- ① 3列目席へ3DMが物理的に搭載できないケースがあり、2列目席と同様に3列目から物理的に表示警報が見えるかどうかを評価することは難しい。
- ② 3DMに変わる簡易的な治具を用いる方法も考えられるが、治具の作成及びシートバックや座面に対して安定した再現性のある測定ができるか検証する必要がある。
- ③ 2列目席に乗車した人員により、3列目席からはPSBR視覚警報が隠れて見えなくなるおそれがあり、その状況を再現するためにはダミーを載せる必要があるが3体は載せることは困難であり、たとえ載せるとしても相当の工数を要する。

### (3) 3列目席の使用頻度

3列目席を有する車両を使用している人でも、運転者も含め5名以上乗車する割合は「全くない」と「殆どない」で全体の約65%であり、3列目席を使用する頻度は少ないと考えられる。(下図)



シートベルトの装着および3列シート車の使用実態調査(自動車工業会調べ)

## 3. 試験・評価方法(案)

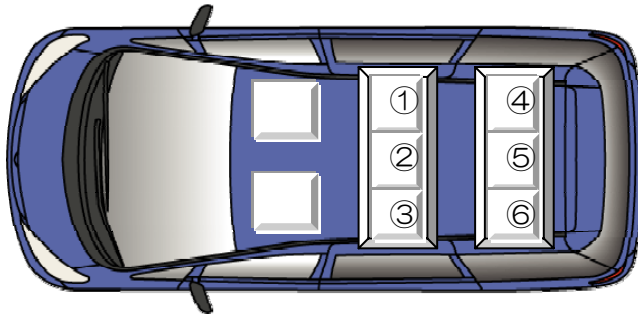
2. を踏まえて、2列目席と3列目席の配点変更及び3列目シートのPSBR評価基準を変更することとする。

案1：2列目席と3列目席の配点を6：4\*。

3列目席のPSBR評価基準は、視覚警報があれば得点を付与。

3列目席の聴覚警報に関し、装着警報とチェンジオブステータス警報の区別を行う。

3列目席において聴覚警報の警報音を確認できれば10点、視覚警報が装着されていれば10点、聴覚警報、視覚警報が装着されていない場合は0点とする。



配点

警報種類 \ 座席	2列目席	3列目席
	聴覚	15点
視覚	15点	10点

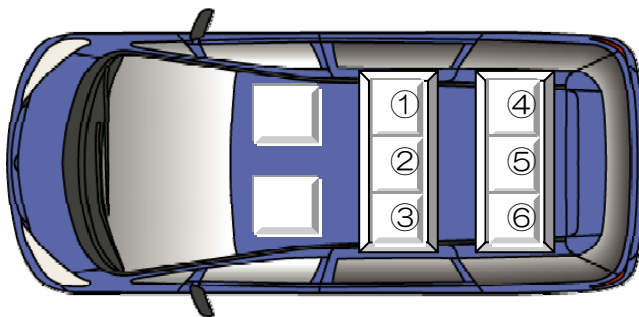
※ 「シートベルトの装着および3列シート車の使用実態調査」より、3列目シートが使用される頻度が概ね4割と考えられることから、2列目席と3列目席の得点配分を現行の座席数の均等割から6：4とするもの(3.(3)参照)

案2：2列目席と3列目席の配点を6：4\*。

3列目席のPSBR評価基準は、視覚警報があれば得点を付与。

3列目席の聴覚警報に関し、装着警報とチェンジオブステータス警報の区別を行わない。

3列目席において聴覚警報の警報音を確認できれば10点、視覚警報が装着されていれば10点、聴覚警報、視覚警報が装着されていない場合は0点とする。



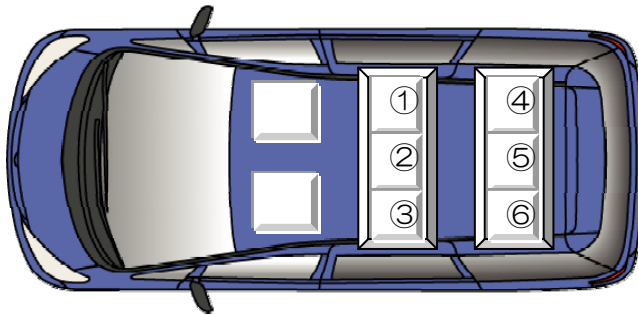
配点

警報種類 \ 座席	2列目席	3列目席
	聴覚	15点
視覚	15点	10点

※ 「シートベルトの装着および3列シート車の使用実態調査」より、3列目シートが使用される頻度が概ね4割と考えられることから、2列目席と3列目席の得点配分を現行の座席数の均等割りから6：4とするもの(3.(3)参照)

案 3：聴覚警報又は視覚警報が装着されていれば得点を付与。

3 列目席の聴覚警報に関し、装着警報とチェンジオブステータス警報の区別を行わない。



配 点

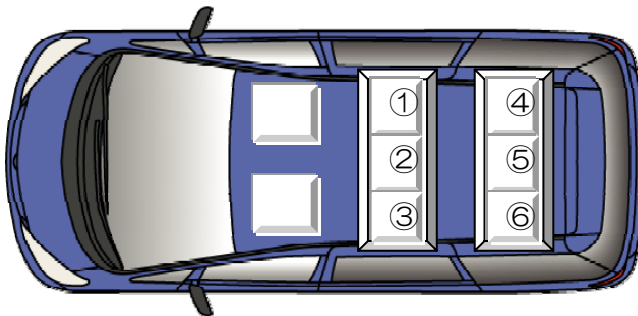
座席 警報種類	2 列目席	3 列目席
聴 覚	25 点	0 点
視 覚	15 点	10 点

or

座席 警報種類	2 列目席	3 列目席
聴 覚	15 点	10 点
視 覚	25 点	0 点

案 4：2 列目席と 3 列目席は別個に判断し、3 列目席に警報が装着されていれば加点。

3 列目席の聴覚警報に関し、装着警報とチェンジオブステータス警報の区別を行わない。



配 点

座席 警報種類	2 列目席	3 列目席
聴 覚	25 点	5 点
視 覚	25 点	

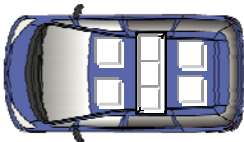
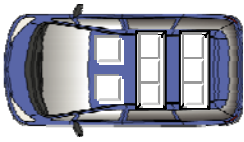
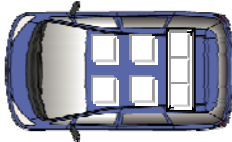
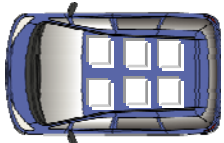
#### 4. 検討結果

3 列目席からの PSBR 視覚警報の試験・評価方法について、平成 24 年度第 3 回衝突安全技術検討 WG で検討を行った結果、「案 1」とすることとなった。

# 参 考

【2列目席と3列目席を座席数で均等割する場合】

下記表は、座席配列の種類ごとの配点数を示している。

比率 座席		現 行		参 考	
		1 / n		6 : 4	
座席配列		2列目席	3列目席	2列目席	3列目席
				5点 5点 5点	5点 5点
		4.16点 4.16点 4.16点	4.16点 4.16点 4.16点	5点 5点 5点	3.33点 3.33点 3.33点
		5点 5点	5点 5点 5点	7.5点 7.5点	3.33点 3.33点 3.33点
		6.25点 6.25点	6.25点 6.25点	7.5点 7.5点	5点 5点